

(参考資料)

「千葉県西部防災センター」の概要

1 設置目的

県民の災害及び防災に関する知識を修得する機会を提供することにより防災思想の普及及び啓発に資するとともに、防災用資機材を備蓄するため、千葉県が設置した施設。

2 所在地

〒271-0092 千葉県松戸市松戸5-5-8-3

TEL : 047(331)5511 FAX : 043(331)5522

ホームページ : <http://www.bousai-chiba.jp/>

3 施設内容 (別添の敷地図・平面図参照)

- (1) 面積敷地面積 10,000 m²
建築面積 2,119.46 m² (本館: 2,076.69 m²、車庫棟: 42.77 m²)
延床面積 3,232.17 m² (本館: 3,189.40 m²、車庫棟: 42.77 m²)
- (2) 構造 (本館) 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建て
- (3) 各種施設

【展示・体験施設等】(千葉県西部防災センターリーフレット参照)

1階

オリエンテーション (エントランスホール) ※一部機器の不調あり
視聴覚室 83席 ※一部機器の不調あり
総合テーマ室 (総合シミュレーション室) ※機器の故障により体験休止中
防災資料室
休憩コーナー
受付カウンター
事務室 (約94 m²)

2階

地震の科学 (地震体験室) ※一部機器の不調あり
風水害の科学 (風水害 (暴風雨) 体験室) ※機器の故障により体験休止中 (修繕中)
応急救護 (応急救護体験室)
通報と消防 (119番通報体験)
火災と消火の科学 (消火体験室) ※一部機器の不調あり
避難と安全 (煙避難体験室) ※一部機器の不調あり
ダイヤルQ&A (防災Q&Aコーナー) ※機器の故障により体験休止中
展示スペース

【防災関係施設等】

備蓄倉庫
搬出入プラットホーム
トラックヤード
会議室 (約140 m²) 収容100名 (2分割可)
宿泊室 (約56 m²) 和室28畳ほか
浴室 (約10 m²)

自家発電設備（出力：113kVA、電圧：200V、力率0.8、ディーゼル、発電機室内設置）

※貯油槽 軽油 地下3,000ℓ、室内500ℓ 通信施設

衛星系防災行政無線設備一式

防火水槽 40 m³

防災用井戸 生活用水確保

防災広場 防災拠点として多目的利用可能な芝生広場であり、
緊急時ヘリコプター離発着可能

(4) 駐車場 一般車両 12台、身障者用 1台、大型バス用 4台

4 開館時間及び休館日等

開館時間 午前9時から午後4時30分まで

休館日 火曜日（祝日の場合はその翌日）

年末年始（12月28日から1月4日）

5 設置

平成10年6月

6 設置者

千葉県

7 関係規程

千葉県西部防災センター設置管理条例（昭和60年千葉県条例第2号）

千葉県西部防災センター管理規則（昭和60年千葉県規則第30号）

入館無料

千葉県西部防災センター

〒271-0082 千葉県船橋市北戸58B-3
TEL.047-331-0511 FAX.047-331-0522

- 観覧時間 / 9:00~16:30
- 休館日 / 毎週火曜日(祝祭日の場合は翌日)および年末年始

10名以上の場合は、必ず事前の予約が必要です。

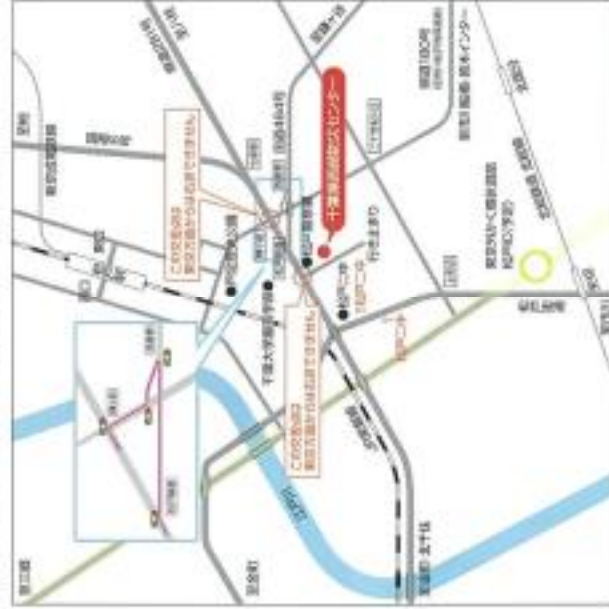
<http://www.bousai-chiba.jp>



千葉県消防研究所川センターではインストラクターがツアー形式でご案内します。
ツアーの出発時間は、

9:00~11:00
13:00~15:40

- ツアーの所要時間は、60分~90分を予定しております。
- ツアーの出発までに選定20分~30分程度の待ち時間があります。
- ※選定料は、選定よりお待ちいただく時間が長くなる場合が異なります。



※地図は平成25年版国土地院図です。

交通

- JR北浦安駅1番乗り場から「北浦安駅」バス(7分)
JR川原田駅1番乗り場から「北浦安駅」バス(180分)
北総鉄道大芝駅前ロータリー乗り場から「北浦安駅」バス(89分)
いずれも北浦安駅バス停で下車、バス停より徒歩8分
- JR北浦安駅から徒歩25分

駐車場

一般車両12台 障害者専用1台 大型バス用4台

指定管理者

AKグループ共同体

(ANAスカイビルメンテナンス株式会社/KSP / 株式会社KSP-WEST)



防災体験学習施設

千葉県西部 防災センター



千葉県
消防研究所川センター
〒271-0082

風水害の科学

風水害のメカニズムや自然災害から身を守るための知識について学ぶことができます。また、風速30m/秒、雨量30mm/時の雷雨の威力を実験に体験することができます。

応急救護

訓練用人体模型(レザシ・アソ)を使った心肺蘇生法など、災害時の応急救護の方法を知識だけでなく体験的に学ぶことができます。

避難と安全

火災時の、主に煙による災害の実態や煙の性質についての知識を深め、体験装置を使って煙の中を安全に避難する方法を学ぶことができます。

視聴覚室

自然災害の恐ろしさを学んでいただけでなく、記憶映像を上映します。

総合テーマ室

地震によって引き起こされた都市型災害の状況をシミュレーションにより再現し、体験者の判断を盛り入れながら相互対話形式にストーリーが展開します。体系的に防災知識を学ぶことができます。



いろいろな災害対策を 体験してみよう!

地震の科学

東日本大震災や阪神・淡路大震災などと同様の状況を、記録装置を使ってリアルに体験することができます。また、地震のメカニズムや地震荷の行動、日頃の備えの重要性についても学ぶことができます。

通報と消防

火災と救助についての119番通報シミュレーションを使って、通報の仕方、通報の仕組みなどを知ることができます。

火災と消火の科学

火災についての知識と初階消火の方法を学び、訓練用の消火器を使って消火訓練を体験することができます。

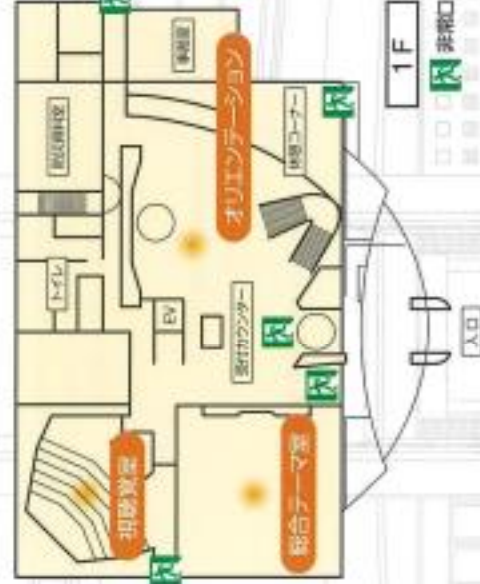
ダイアルQ&A

コンピューターのクイズ形式で災害・防災・避難に関する知識が身につきます。

※インストラクターがご案内するツアーには含まれておりません。ご希望の方はツアー終了後にインストラクターにご相談ください。

オリエンテーション

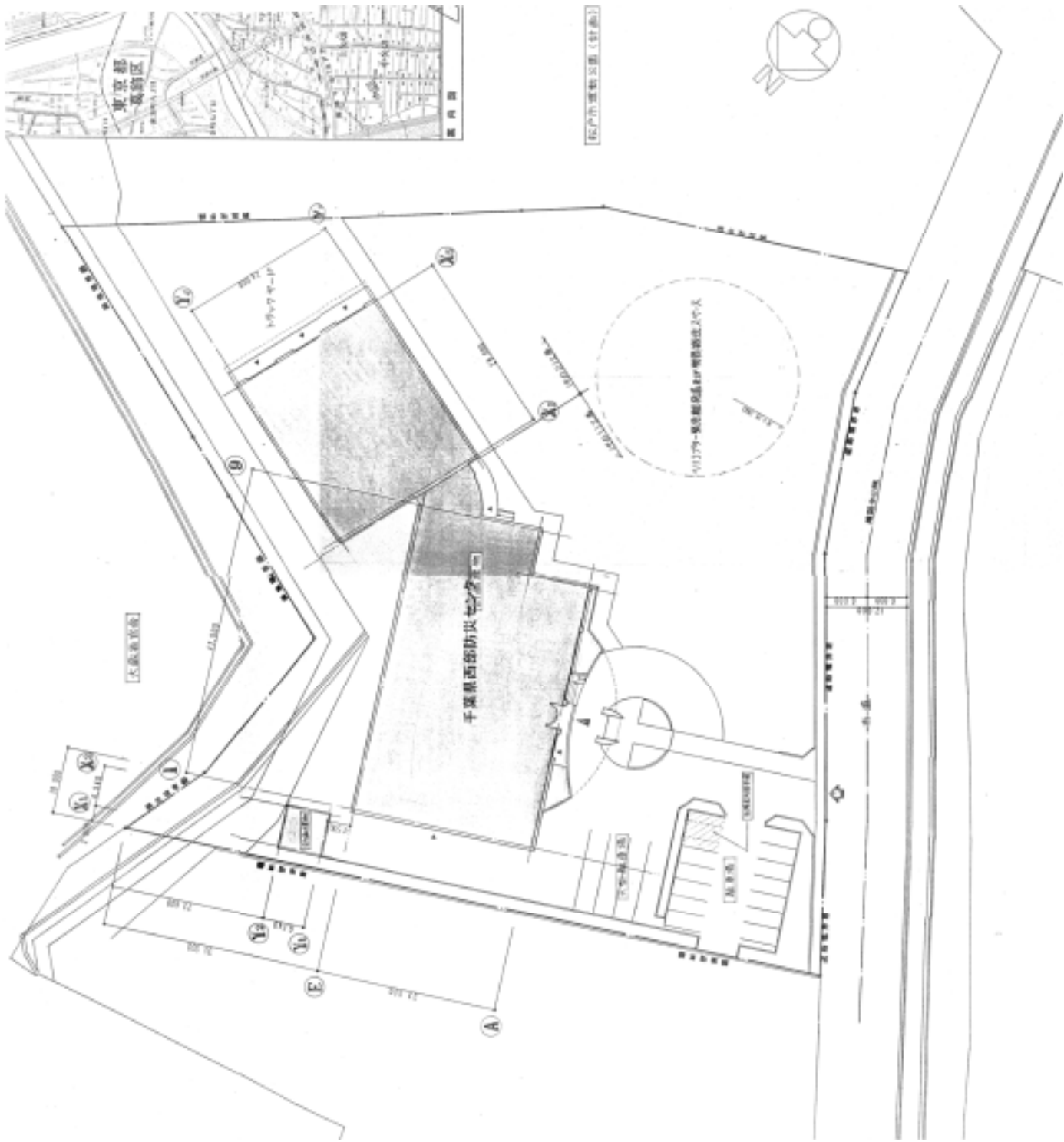
地震・火災・風水害の恐ろしさと防災意識の重要性を紹介します。



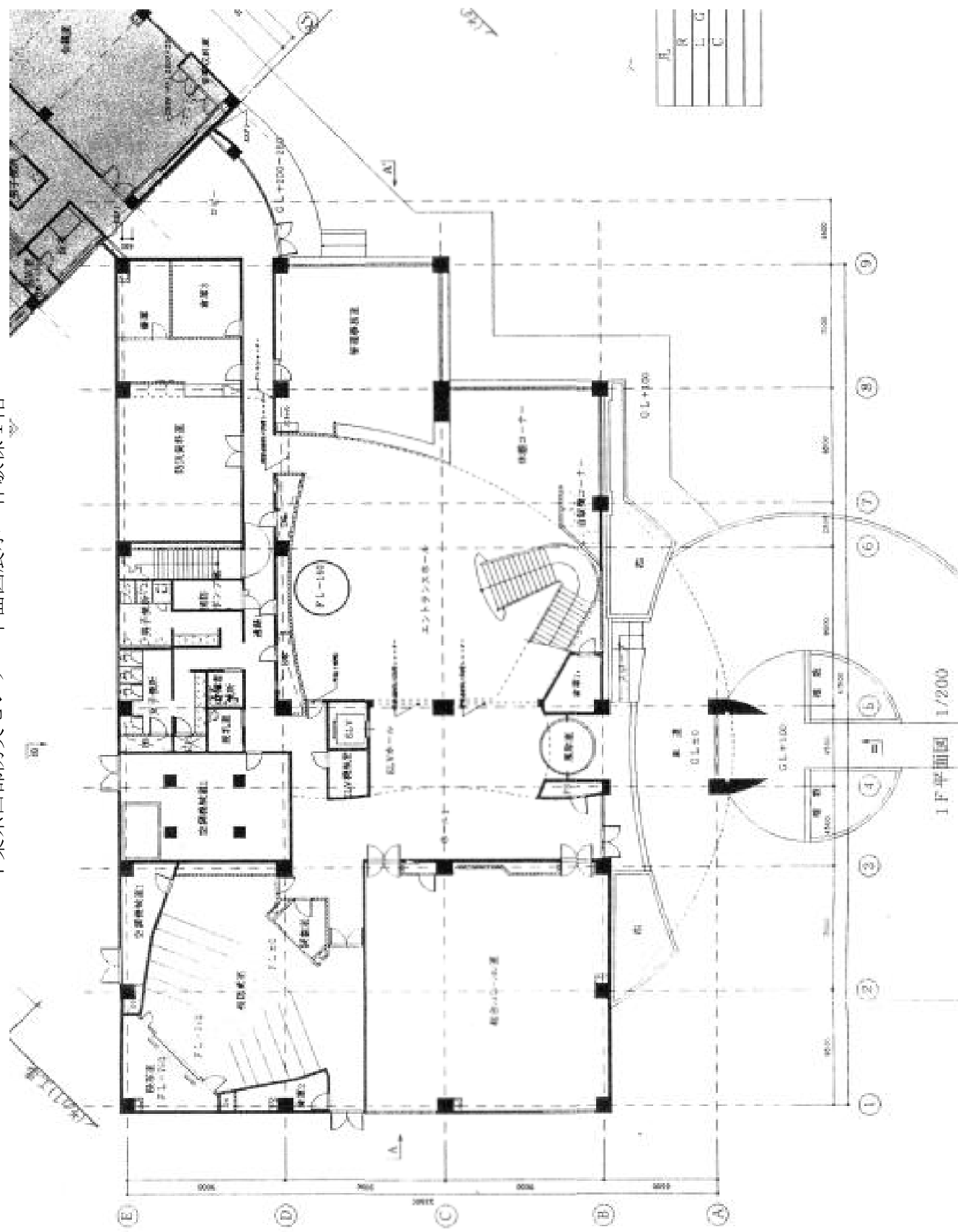
防災体験学習施設

千葉県西部防災センター

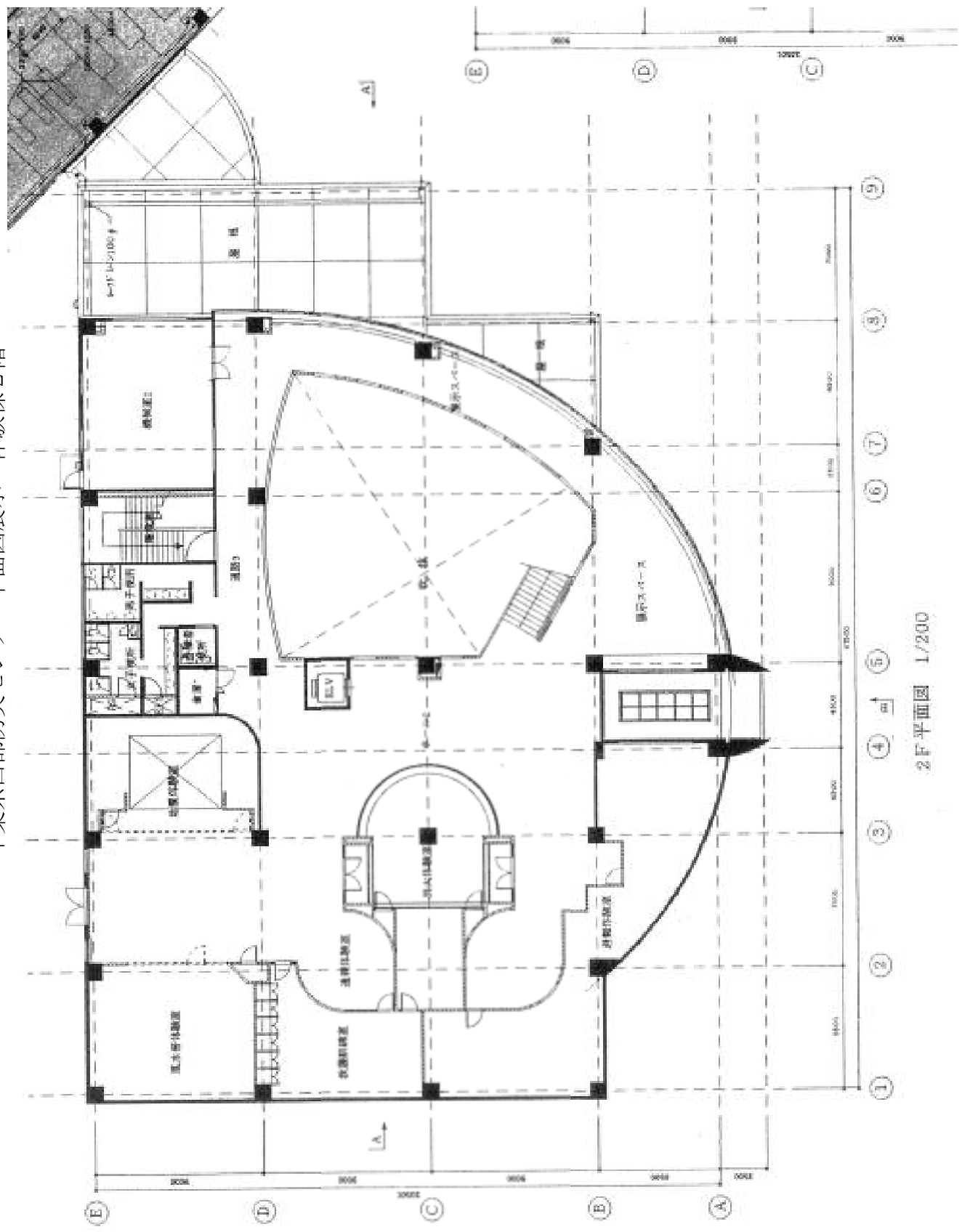
千葉県西部防災センター 敷地図



千葉県西部防災センター平面図展示・体験棟 1階



千葉県西部防災センター平面図展示・体験棟 2階



2F平面図 1/200

千葉県西部防災センター平面図備蓄棟 1階、屋上

